

(別紙4(2))

事業所名 日ノ岡グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	毎月行っている職員会議において、職員一人ひとりに困っている事、気づいたこと等、何でも良いので意見を言ってもらいたいが、現状は管理者からの報告・指示が中心の時間となっている。	何でも良い(仕事に関する事であれば)ので、活発な意見交換をし、職員皆が納得出来るまで話し合いたい。それがケアに反映されていけば、今よりもケアの質が向上するはずである。	職員会議は毎月の予定勤務表で日にちは記載しており、いつ開催されるかは周知出来ているはずであるため、会議の日までには必ず1人1つは議題を考えてくるように癖を付ける。意見が出しやすい雰囲気作りのため、場を和ませるなど、アイスブレイクを上手に使う。	3ヶ月
2	35	定期的な避難訓練に、地域住民にも参加をして頂く機会が設けれていない。入居者の状況を知って頂く為にも合同訓練を行いたい。	合同訓練を行い、地域住民にホームの入居者の状態・状況を知って頂き、夜間等の時間帯によっては、避難が極めて困難である実情を見て頂きたい。	地域住民代表(自治会長・町内会長他)の方々には会議で状況は伝えている。まずは、代表の方々に参加して頂き、そこから少しずつ広めていけるような形をとりたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。